

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の お客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55(日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

愛情点検



●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな現象は
ありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ



お買上げ日	年 月 日	形名
購入店名	電話 ()	

◎ 日立 ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12 電話(03)3502-2111



日立冷凍冷蔵庫

取扱説明書

形名

R-26TLV形・R-26TLVL形



お使いになる前に

■ 扇の平行調整はおすすめですか？ (☞ 6 ページ)

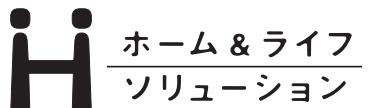
・調整脚により扇の平行調整をおこなってください。

■ 運転開始後は (☞ 5 ページ)

・庫内が十分冷えるまでに半日以上かかる場合があります。
・大きめの運転音がしますが、異常ではありません。

ご不明な点は TEL 0120-3121-11 にご相談ください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。



取扱説明書は保証書と共に大切に
保管してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意 — 2

安全のため

使いはじめ — 5

使いはじめ

据え付けのしかた — 6

ご使用方法

特長と食品の貯蔵場所 — 8

ご使用方法

温度調節 — 9

ご使用方法

冷蔵室 — 10

ご使用方法

野菜室 — 12

ご使用方法

冷凍室 — 13

お手入れ

部品のはずしかた・
取り付けかた — 14

お手入れ

お手入れのしかた — 16

ご注意と点検

故障かな？と思ったら — 17

ご注意と点検

移動・運搬のしかた/
仕様/消費電力量について — 18

ご注意と点検

保証とアフターサービス — 19

ご注意と点検

お客様ご相談窓口 — 20



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



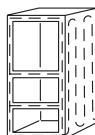
このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

! 警告

■冷蔵庫本体に ネジ等の鋭利なもので冷媒配管を傷つけない



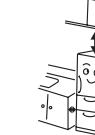
可燃性の冷媒を使用しているため、洩れると発火・爆発の原因となります。



■冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける (☞ 6 ページ)



冷媒が洩れた場合に滞留し、発火・爆発の原因になります。



■庫内では電気製品を使用しない



冷媒が洩れると、接点の火花により発火・爆発の原因となります。



■冷媒配管を傷つけたときは冷蔵庫から離れ火気や電気製品の使用を避ける



傷つけたときは窓を開けて換気し、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。



■可燃性ガスが漏れているときは冷蔵庫に触れず窓を開けて換気する



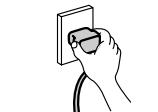
ドアスイッチなどの、電気接点の火花で引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。



■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



■電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む



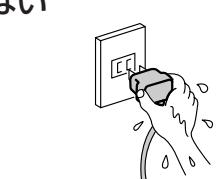
逆に差し込むとコードに無理がかかる、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。



■ぬれた手で 電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止
感電の原因になります。



ノンフロン冷蔵庫について

- この冷蔵庫には冷媒及び断熱材にフロンを使用せず、炭化水素(ノンフロン)を使用しています。炭化水素はオゾン層を破壊せず地球温暖化への影響も非常に少ない地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。冷媒は冷媒回路に密封されており、通常のご使用で洩れ出すことはありませんが、万が一、冷媒回路を傷つけてしまった場合は、火気・電気製品の使用を避け、窓を開けて換気してください。
その後、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。

! 警告

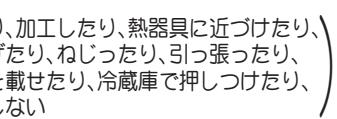
■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない



他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火することがあります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグの修理は販売店にご相談ください。

■電源プラグのほこりは定期的に取る



電源プラグにほこりなどがたまるごと、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■冷蔵庫の上にものを置かない



扉の開閉などで落し、けがをすることがあります。

■冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない



水ぬれ禁止
こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり漏電し、火災・感電の恐れがあります。

■本体や庫内に水をかけない



水ぬれ禁止
電気絶縁が低下し、感電・火災の恐れがあります。

■可燃性スプレーを近くで使わない



ドアスイッチなどの電気接点の火花で引火爆発する危険があります。

■引火しやすいものは入れない



ベンジン・エーテル・LPGガス・シンナー・接着剤などは引火爆発する危険があります。

■薬品や学術試料を保存しない



厳しい管理の必要なものは、家庭用冷蔵庫で保存できません。

■扉にぶら下がったり引き出し扉に乗ったりしない



倒れたり、手をはさんだりして、けがをすることがあります。

■湿気の多いところや水のかかるところには据え付けない



水ぬれ禁止
電気絶縁が悪くなり、感電や火災の原因になります。

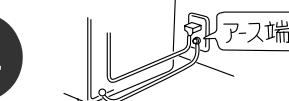
■分解・修理・改造は絶対にしない



分解禁止
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

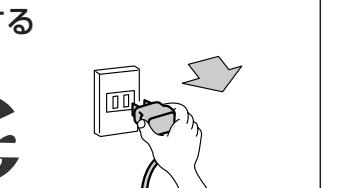
- 分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

■アース(接地)を確実に行う



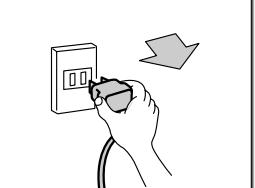
アース線接続
アース接続ねじ
故障などによる漏電により、感電する恐れがあります。

■製品の異常や故障のときは電源プラグを抜き 運転を中止する



感電やけがをする恐れがあります。

■お手入れの際は 必ず電源プラグを抜く



感電やけがをする恐れがあります。



安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■廃棄処分するとき またはリサイクルのときなど
保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合はドア
パッキングをはずす



幼児が閉じこめられると危険です。
●ドアパッキングは引っ張ると外れます。



■廃棄処分するときは販売店や市町村に引き渡す



冷媒が洩れると発火・爆発の原因となります。



注意

■冷凍室にびん類を入れない



中身が凍って割れ、けがをすること
があります。

■冷凍室の食品や容器をぬれた
手で触れない



接触禁止
凍傷になる恐れがあります。
(特に金属製のもの)

■食品は棚より前に出さない



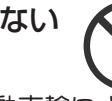
ビン類などが引っ掛かって落下し、
けがをすることがあります。

■冷蔵庫底面に手を入れない



清掃するとき、底面に手を入れると
鉄板で手を切る恐れがあります。

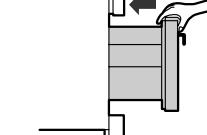
■傷付きやすい床の上では 冷
蔵庫下部の移動車輪は使用し
ない



移動車輪により床材を傷付けるこ
とがあります。

●傷付きやすい床では保護用の
板などを敷いてください。

■引き出し式の扉を閉めるとき
は上面を持たない



扉の上面を持って閉めると、指をは
さんでけがをすることがあります。

■運搬するときは 運搬用取っ手
と下部調節脚を持つ



ほかの部分を持つと手がすべってけが
をする恐れがあります。(P.18 ページ)

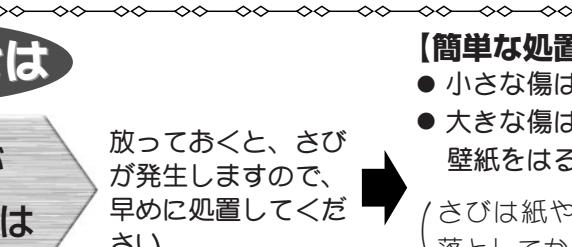
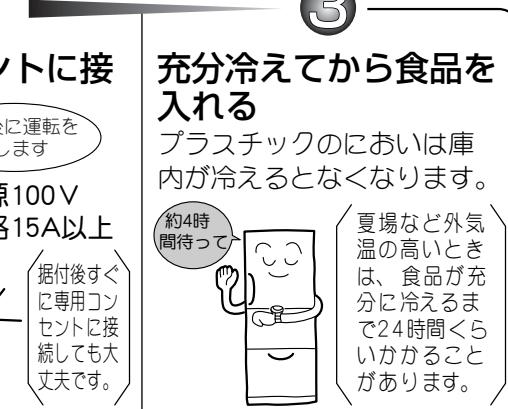
自動霜取りについて
(霜取り操作は不要です)

- 冷却器に付いた霜は自動的に溶けます。溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。
- JIS(日本工業規格)では霜取り中および霜取り終了後の冷凍負荷温度(食品温度)の上昇が、5°C以下と規定されています。



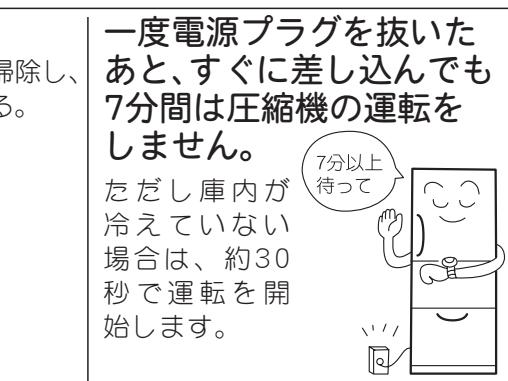
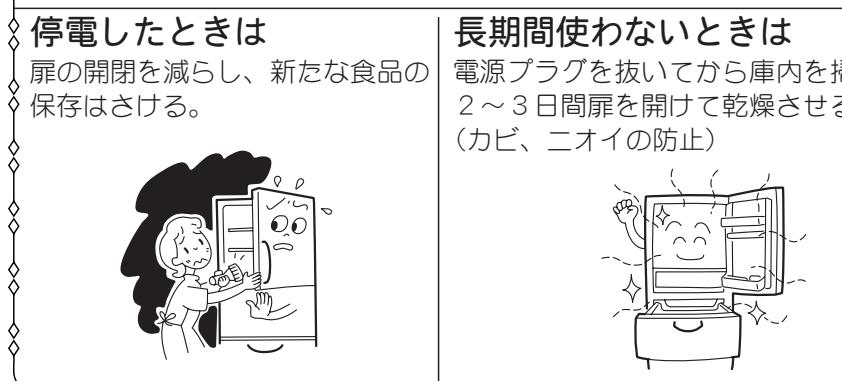
使いはじめ

●冷蔵庫は、「食品の鮮度をよくするもの」ではなく、あくまでも「食品が傷むことがある程度のブレーキをかけるもの」です。取扱説明書に従って正しく使用し、適切な食品管理を心がけてください。



簡単な処置方法

- 小さな傷はシールをはる。
- 大きな傷は、防水性のある壁紙をはる。



据え付けのしかた

ムダな電気代や
騒音をおさえるために、
正しく安全な据え付けを！

万一の地震にそなえて

- 背面の左右に冷蔵庫用転倒防止ベルトを掛け、先端を丈夫な壁や柱に固定してください。

別売品：部品番号 R-826CV 300

放熱スペースをあける

- 冷蔵庫は食品を冷やすため、周囲から熱を放し出しています。冷却性能を確保するために、少なくとも図のように左右2cm、上部10cm以上（冷蔵庫の天井面から）のすき間をあけてください。なお、周囲の壁・棚等が暖かくなることがあります。気にかかる場合には左右のすき間をできるだけ大きく確保してください。
- 背面は壁に付けられますが、振動音が出るときは、壁から離してください。また、圧縮機周辺の空気の対流により、壁材が黒く変色する場合があります。
- 冷蔵庫の上にものを置かないでください。

熱気・直射日光の当たらないところ

- 冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

湿気が少なく、風通しのよいところ

- さびの発生をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

床が丈夫で水平なところ

- 調節脚を下図のように矢印の方向に回して床に着け、水平に固定してください。不安定な据え付けは、転倒や騒音・振動の原因になります。
- 冷蔵庫底面の熱により変色する恐れのある、じゅうたんや畳・フローリング・塩化ビニール製の床材などの場合、または床が弱い場合は丈夫な木板を敷いてください。

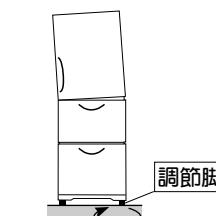
固定のしかた

必ず調節脚を床につけ、水平に固定してください。

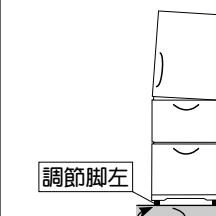
- 1 脚力バーの両端を持って手前に強く引いてはずす。
- 2 調節脚（左右）を矢印の方向に回して下げる。
- 3 脚力バーのツメ部（左右）を冷蔵庫本体の取り付け穴に合せて取り付ける。

扉の平行調整は

●左側が下がっている場合



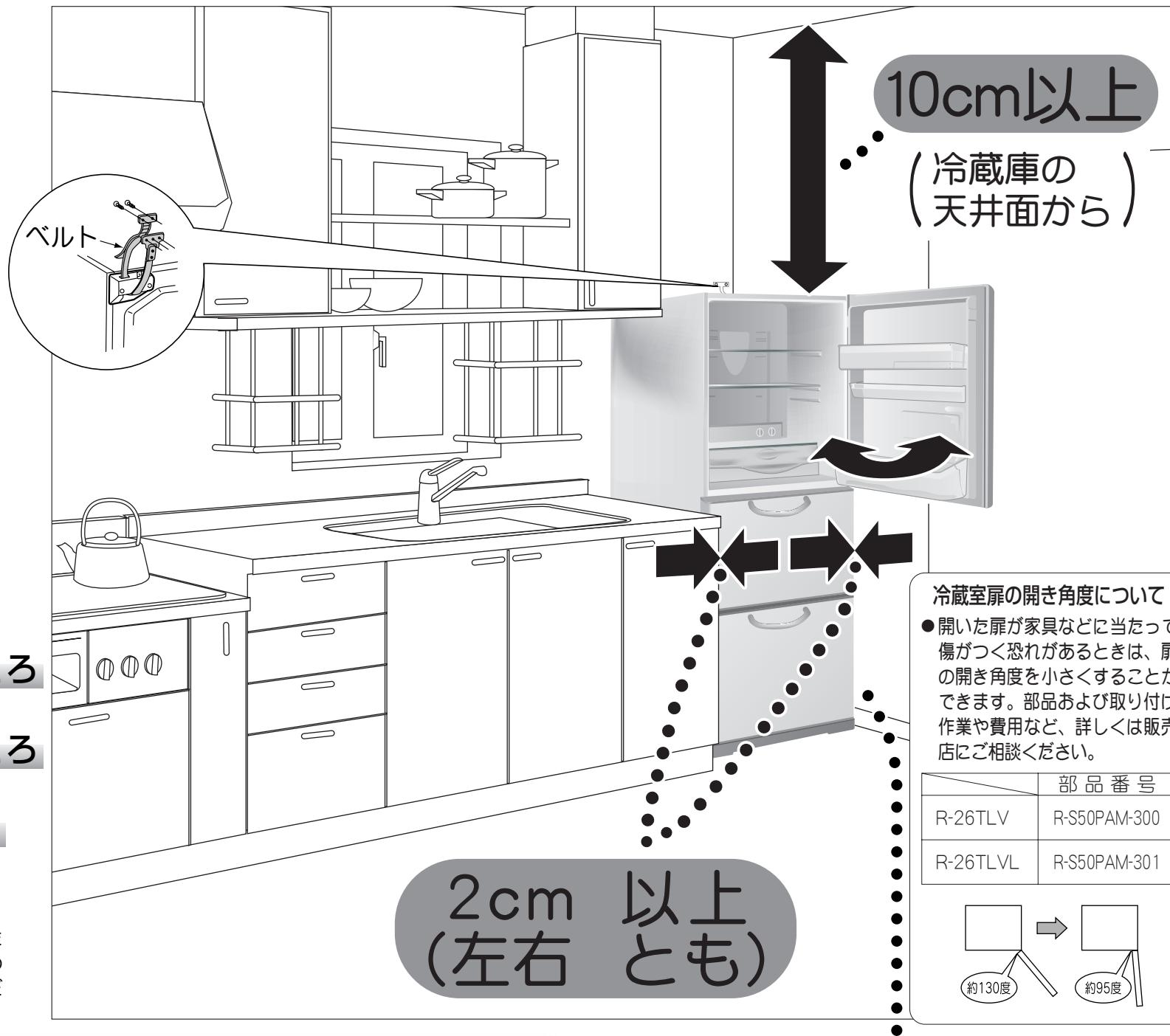
●右側が下がっている場合



「調節脚右」を矢印の方向に回して調節してください。
「調節脚左」を矢印の方向に回して調節してください。

お願ひ

- 冷蔵庫の設置状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このようなときは、冷蔵庫の本体および電源コードと他の機器をできるだけ離すか、冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。



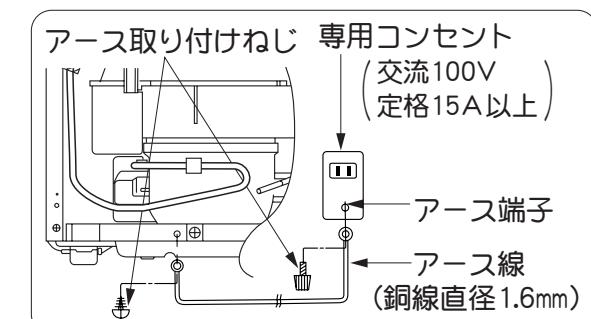
アース（接地）について

万一の感電防止および雑音障害を防ぐために、アース（接地）することをおすすめします。なお、次のような場所に据え付ける場合は、必ずアースをしてください。

- 土間や洗い場の床など水気のあるところ。
- 地下室など湿気のあるところ。
- その他水気や湿気のあるところ。

●アースのしかた

アース線を冷蔵庫の背面に向かって左下のアース取り付けねじ（●記号）と電源コンセントのアース端子に接続してください。



●アース端子がない場合

お買い上げの販売店にアース工事（D種接地工事・有料）を依頼してください。

接続してはいけないところ

- 水道管（感電の危険）
- ガス管（爆発の危険）
- 電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険）

●漏電しゃ断器について

特に水気の多い場所（魚店、豆腐店など常時床面に水気のあるところ）に据え付ける場合

アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

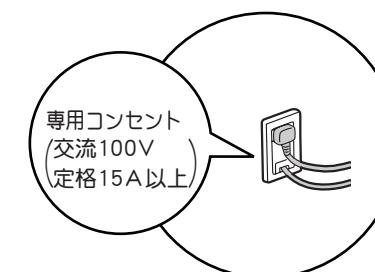
警告

■冷媒回路（配管）を傷つけない

可燃性の冷媒を使用しているため、洩れると発火・爆発の原因となります。

■冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据付ける

冷媒が洩れた場合、滞留し発火・爆発の原因となります。

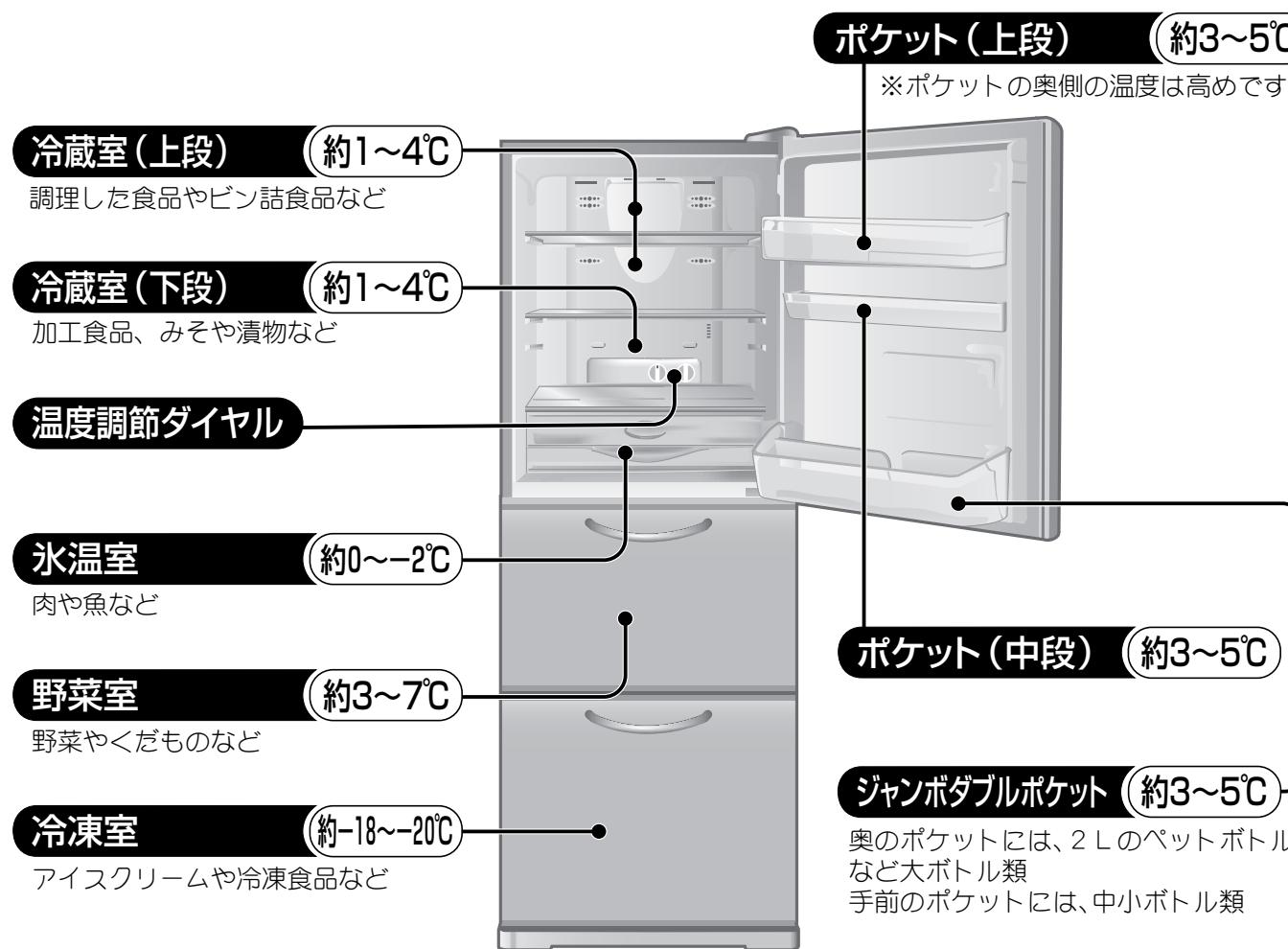




特長と食品の貯蔵場所

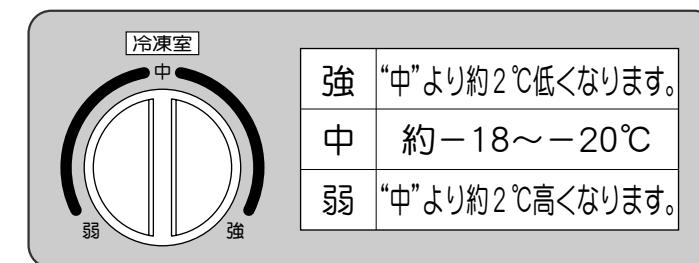
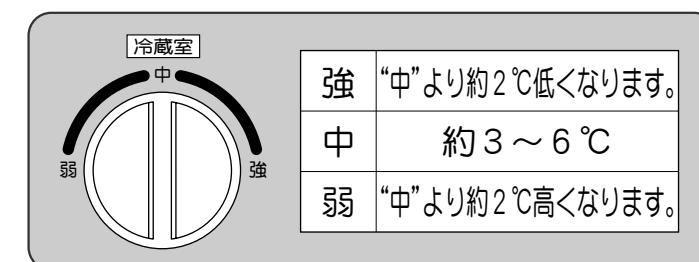


温度調節



冷蔵室・冷凍室は通常、『中』の位置でお使いください。

温度を変えたい場合はダイヤルを回し、好みの位置に合わせてください。



※夏場の特に暑い時期に扉開閉をひんぱんに行うと、アイスクリームが柔らかくなることがあります。その場合は冷凍室ダイヤルを“強”でお使いください。

スピード脱臭&抗菌

脱臭・抗菌システムで庫内の冷気をリフレッシュします

- 温度は、周囲温度30°C、各室温度調節を「中」にして、食品を入れずに扉を閉め、安定したときの目安です。

庫内の食品温度のはかり方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据え付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、庫内の食品は、8割前後が水分であるために比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化しません。従って、一般的の空気温度をはかる温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す<冷蔵庫用温度計>を発売しています。

ご購入の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。なお、一般的のアルコール温度計で庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を3時間ほど浸しておくと、食品に近い温度が得られます。

- 冷蔵庫用温度計の測定値は、扉開閉頻度・外気温・設置場所・庫内の冷気対流・圧縮機の運転や停止などの影響を受けて変化しますので、冷蔵庫用温度計の取扱説明書をよく読んでお使いください。

お願い 冷蔵室、氷温、野菜室の食品が凍結する場合

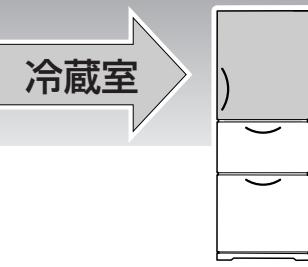
- 冷蔵室ダイヤルを“弱”にしてください。
- 冷蔵室ダイヤルが“強”的ときは、“中”に戻してください。特に“強”設定時には食品が凍結しやすくなります。
- 冬など、周囲温度が5°C以下のときは、各ダイヤルを“弱”にすると、凍りにくくなります。
野菜室の底面に葉もの類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。

(野菜室は容器の周りから間接的に冷却してあり、容器底面の温度が低くなっているためです。)



冷蔵室

■すみずみまでたっぷり収納できる
新鮮冷蔵室



ランプカバー

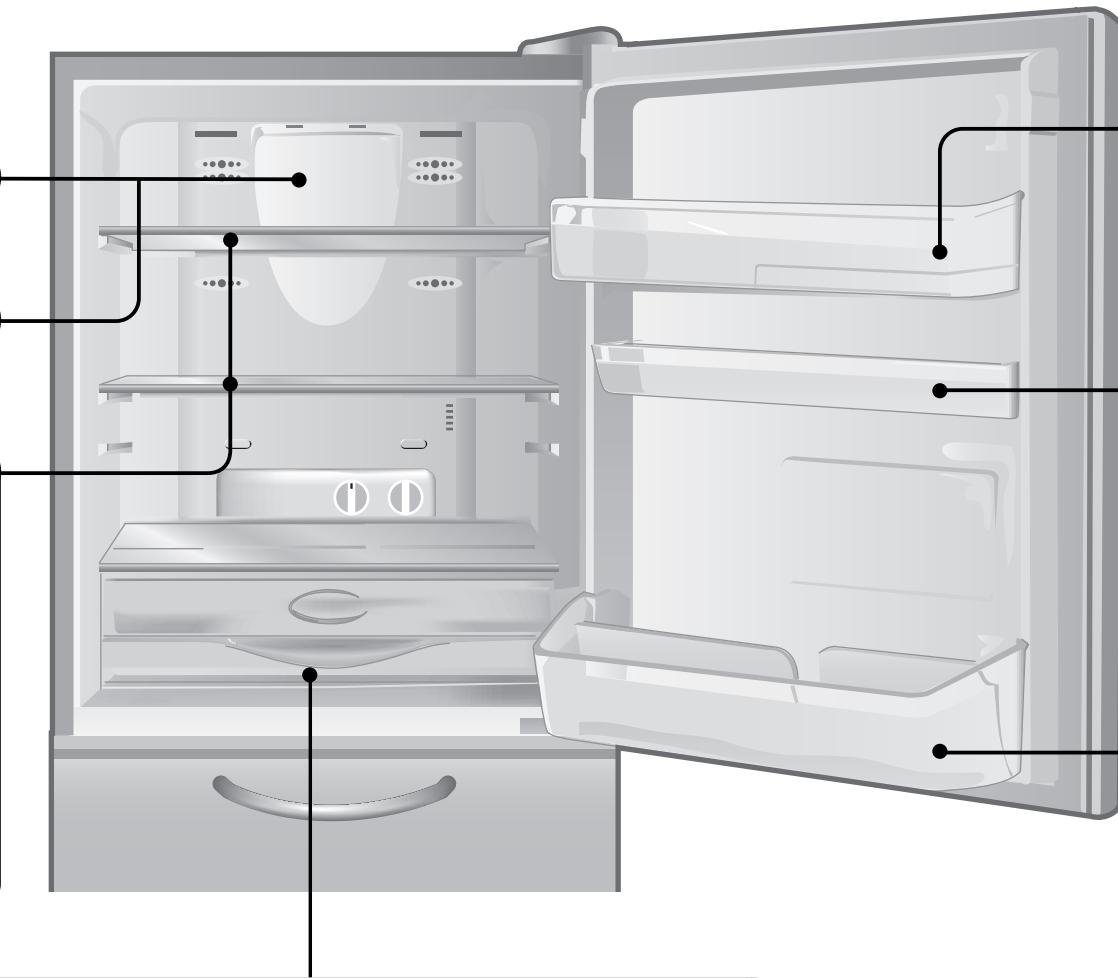
庫内灯

(ランプカバー内)

うすいん棚(1,2段目)

うすいん棚(中段)は食品の高さや使い方に合わせて調節できます。

- 棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出すと取り出せます。
- 好みの位置に合わせ、棚を奥面に当たるまで押し込んで下さい。
- うすいん棚には13kg以上のものを載せないでください。棚が変形したり、割れたりすることがあります。



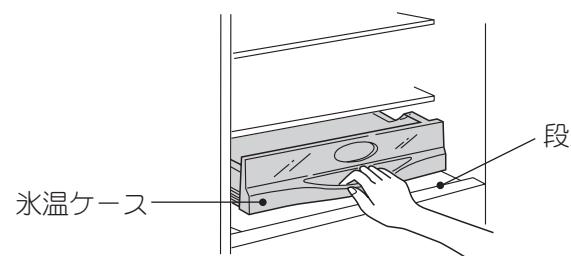
氷温室

氷温

魚介類や肉類の鮮度を長持ちさせる、約-1°C付近の温度帯です。

お願い

- 氷温ケースの開閉は、図のように取っ手部を持って行なってください。取っ手部以外に手をかけて行なうと、指をはさんでけがをすることがあります。

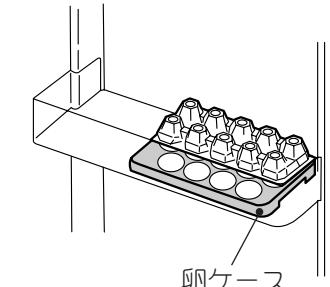


- 冷蔵室扉を閉めるときは、氷温ケースを押し込んだ状態で閉めてください。ケースを引き出した状態で扉を閉めると、ケースや食品を破損することがあります。

- 豆腐・こんにゃく・ヨーグルトなど水分の多い食品を氷温室に入れないとください。食品が凍結します。また、ケースには4.2kg以上のものを入れないでください。割れことがあります。

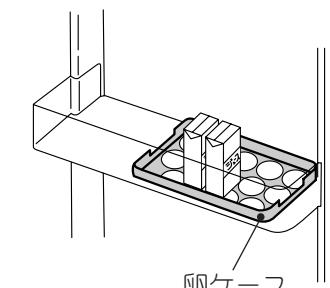
ポケット(上段)

- 卵ケースには、卵を市販のパックのまま入れることができます。



ポケット(中段)

- 卵ケースを裏返しにすると、小物ポケットとしても使えます。



ジャンボダブルポケット

冷蔵室

ご使用方法

注意

■ ポケットに不安定で倒れやすい瓶類や缶類を立てて入れない

落下して、けがの原因になります。

■ ジャンボダブルポケットにボトル類を無理に入れない

扉の開閉でポケットがはずれたり、ボトル類が落下して、けがをする恐れがあります。

■ 棚は決められた位置以外では使用しない

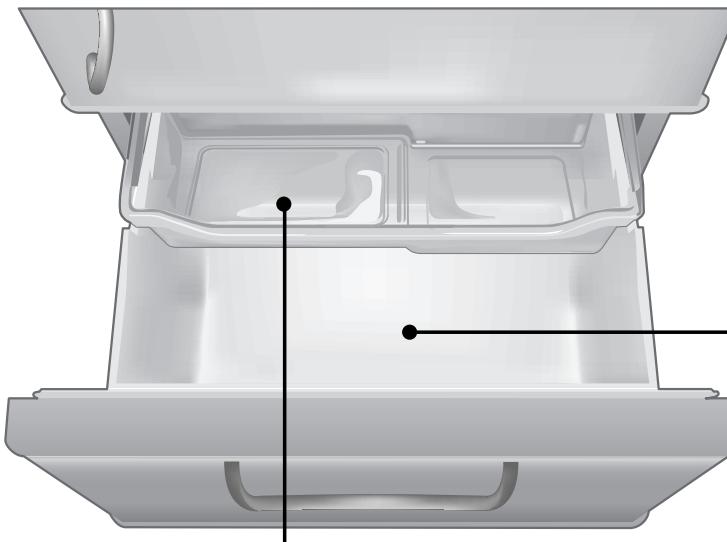
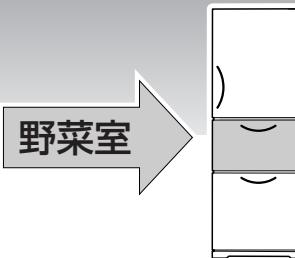
棚のストッパーがきかず、棚や食品が落下しやすくなります。

お願い

- うすいん棚・固定棚に瓶類や食品容器を載せる場合は、庫内灯を覆っているランプカバーに強く突き当たらないでください。ランプカバーが割れことがあります。
- 氷温室の前にはものを置かないでください。氷温ケースとジャンボダブルポケットの間にはさまで、半ドアとなったり、ケースや食品を破損することがあります。

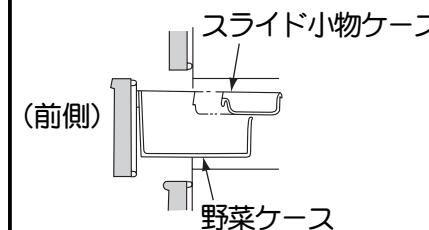


野菜室



野菜ケース

- 野菜ケースには9.7kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
- 野菜ケースに食品を入れるときは、スライド小物ケースの下面より上に食品が出ないようにしてください。食品やスライド小物ケースを破損することがあります。



スライド小物ケース…くだものや小物野菜の貯蔵に。

- スライド小物ケースをはずして使わないでください。野菜室の温度が低くなり、また、高湿を保てなくなります。
- スライド小物ケースには1.5kg以上のものを入れないでください。ケースが変形したり、割れたりすることがあります。

注意

■ 野菜室の扉を閉めるときは上面を持たない

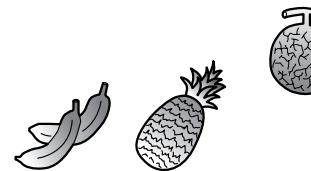
扉の上面を持って閉めると、指をはさんでけがをすることがあります。

野菜は、切らずに貯蔵したほうが日もちします

貯蔵してはいけない食品

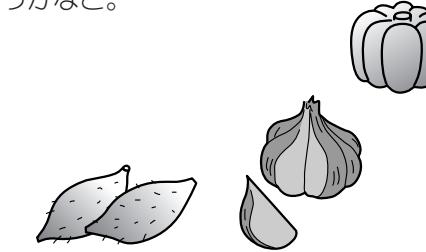
バナナ・メロン・パパイヤ・パイナップル・アボガドなどは、熟成が進みにくくなり、変質することもあります。

なお、食べる前に冷蔵庫で冷やすことは差し支えありません。



貯蔵しなくてもよい食品

カボチャ・ごぼう・玉ねぎ・いも類・にんにく・根しうりなど。

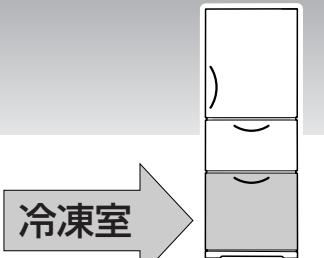


お願い

- 野菜の量や種類によって、スライド小物ケースの底面や野菜室天井に結露することがあります。ふきんなどで拭き取ってください。
- 水洗いした野菜は、よく水気を切ってから入れてください。
- 長ねぎ・にら・わけぎなど、他の食品へのおい移りが気になるものは、ラップをして保存してください。
- 野菜室に入れた野菜が乾燥する場合は、ラップをしてください。



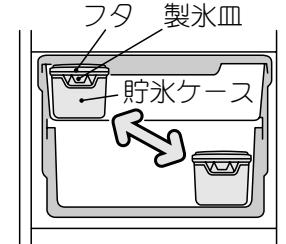
冷凍室



製氷皿(フタ付き)プラス 貯氷ケース

どこでもアイスセット

どこでもアイスセットは、スライドケース・下段ケースのどこにでも置くことができます。



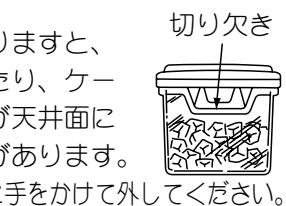
- どこでもアイスセットは、上段の左側の位置に置いたときに、比較的速く製氷できます。

お願い

- 製氷中のどこでもアイスセットの移動やケースやドアの引き出しが静かに行ってください。製氷皿の水がこぼれたり、表面に凹凸などのある氷ができることがあります。
- 製氷皿は図のような方向に折り曲げないでください。割れことがあります。
- 貯氷ケースで製氷しないでください。割れことがあります。
- 氷が貯氷ケースの切り欠き位置より、上に出ないように氷をならしてください。



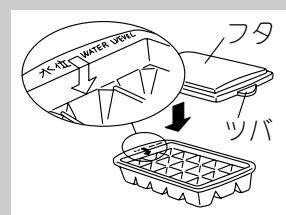
- 切り欠き位置よりも上にありますと、製氷皿がうまく置けなかったり、ケースを押し込んだ際に製氷皿が天井面に当たり、水がこぼれることができます。
- フタが取れにくいときは、ツバに手をかけて外してください。



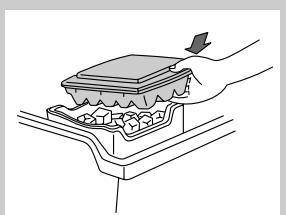
製氷皿の使いかた

1 製氷皿に水を水位線まで入れる。

- フタはセットするとき水をこぼしにくく、におい移りも防げます。



2 製氷皿を貯氷ケースの上に置きケースを押し込む。



冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ******* (フォースター) です。冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

JISの試験方法は次の通りです。

- 冷蔵室の温度が0°C以下とならない範囲で、最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調節して、試験を行います。
- 冷蔵庫の据え付け場所の温度は15~30°Cの範囲を基準としています。
- 冷凍室定格内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内で-18°C以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	*** フォースター
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18°C以下
市販冷凍食品の 貯蔵期間の目安	約3カ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

野菜室

ご使用方法

冷凍室



部品のはずしかた・取り付けかた

- 取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行います。
- 冷蔵室の部品の取りはずし・取り付けの際は扉を90度以上開いてください。

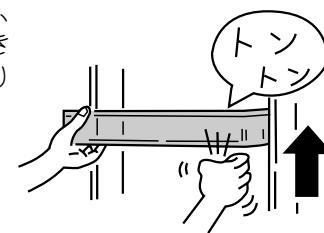
うすいん棚(1,2段目)

左右の奥を引っ掛けでありますので、奥を少し持ち上げ、手前に引き出します。取り付けるときは、奥面に当たるまで押し込んでください。



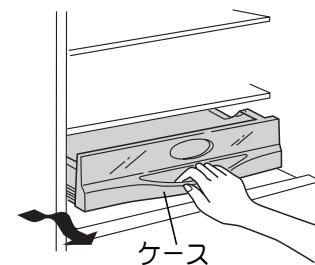
ポケット(上段・中段)

ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながら、ゆっくり押し上げてください。



氷温ケース

ケースをいっぱいに引き出します。手前を少し持ち上げ、さらに引き出します。



庫内灯が切れたときには…

庫内灯が切れたときは交換に専門技術が必要です。交換せず、販売店または修理受付窓口0120-3121-68にご連絡ください。

注意

■ランプカバーは外さない

ご使用時、清掃時などに庫内灯には触れないでください。

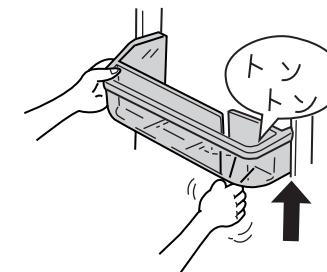
警告

■庫内灯を緩めたり外したりしない

庫内灯が緩んでいると火災の原因となります。

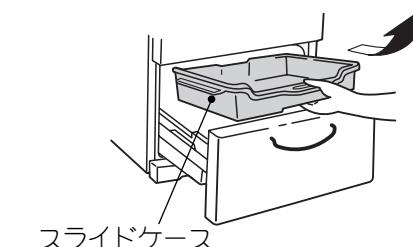
ジャンボダブルポケット

ポケットの取り付けは固くしてありますので、左右の底面を軽く突き上げながら、ゆっくり押し上げてください。

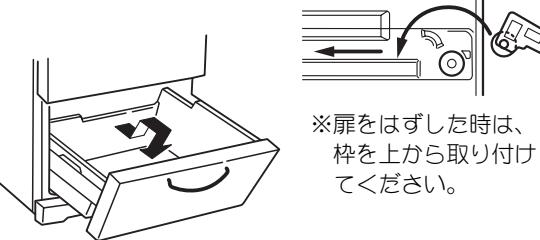


野菜ケース・スライド小物ケース

1 扉を開け、図のようにスライド小物ケースを引き出します。

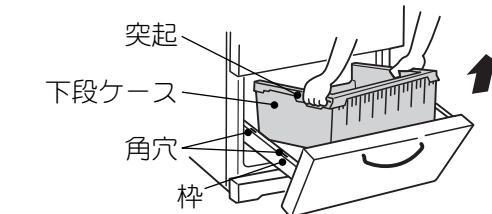


2 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を床に着けます。

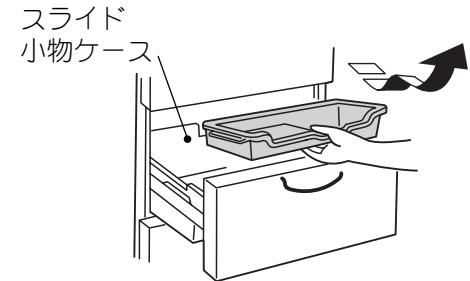


※扉をはずした時は、枠を上から取り付けてください。

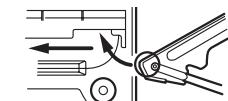
3 下段ケースを図のように持ち上げます。取り付けの際は、ケース左右奥側の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちで枠を抱え込むようにセットしてください。



1 扉を開け、図のようにスライド小物ケースを引き出します。

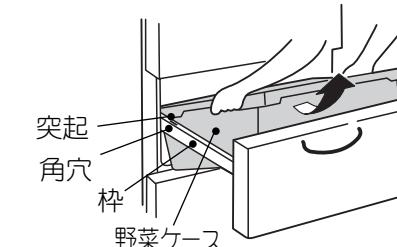


2 扉の手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、扉を傾けます。



※扉をはずした時は、枠を下から取り付けてください。

3 野菜ケースを手前に持ち上げます。取り付けの際は、ケース左右奥側の突起を扉枠の角穴に入れ、ケースふちで枠を抱え込むようにセットしてください。



部品のはずしかた・取り付けかた

お手入れ



移動・運搬のしかた／仕様／消費電力量について

移動・運搬のまえに

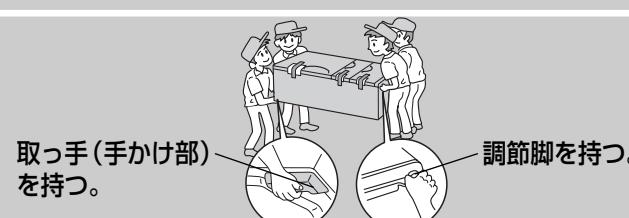
移動するときは

床が傷つきやすい場合は、シートなどを敷いてください。傾けて移動するときは、製氷皿をはずし、冷蔵庫背面下部の蒸発皿に水が残っていないことを確認してください。水が残っていると運搬時に床面にこぼれることができます。冷蔵庫を傾ける前に、下側に雑巾などを敷いてください。



移動・運搬のとき

●扉が開かないように、しっかり固定してください。



お願い

- 引き出し扉の取っ手は、指が滑りやすいため危険ですので、運搬には使わないでください。
- 扉を持って運んだり、横積みをしないでください。(圧縮機の故障の原因になります)
- 必ず4人で運搬してください。

お知らせ

- 転居の場合、周波数50/60Hz（ヘルツ）は共用ですので特別な操作はありません。
電気の周波数50/60Hz（ヘルツ）の異なる地域へ転居される場合でも、本冷蔵庫は両周波数共用で運転しますので、特別な操作は必要ありません。

仕様

形名 種類	R-26TLV・R-26TLLV		部品
冷凍冷蔵庫			
定格内容積	255L		冷蔵室
冷蔵室	141L	うすいん棚	2 ポケット（上段）…1
野菜室	51L<29L>	固定棚	1 ポケット（中段）…1
冷凍室	63L<42L>	氷温ケース	1 ジヤンボダブルポケット…1
外寸法	幅540mm×奥行615mm(ハンドル含まず)×高さ1,495mm	卵ケース	1
電源コード	2.7m		
定格電圧	100V	野菜室	野菜ケース 1 スライド小物ケース…1
定格周波数	50/60Hz 共用	冷凍室	スライドケース 1 下段ケース 1 どこでもアイスセット 1 〔うち：製氷皿(フタ付) 1 貯氷ケース 1〕
電動機の定格	50Hz 88W		
消費電力	60Hz 93W		
電熱装置の定格	50Hz 141W(霜取り時)		
消費電力	60Hz 141W(霜取り時)		
消費電力量	冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。		
質量	63kg		

- 「定格内容積」は、日本工業規格(JIS C9801)に基づき、庫内部品のうち冷やす機能に影響がなく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。「定格内容積」には、「食品収納スペース」と「冷気循環スペース」を含みます。
- <>内は、「食品収納スペースの目安」です。引き出し式貯蔵室(野菜室、冷凍室)の場合、「定格内容積」と併せて「食品収納スペースの目安」を表示しています。
- 霜取りは1日1~2回程度、1回の霜取り時間は20~30分程度です。

冷蔵庫の消費電力量について

■冷蔵庫の消費電力量(年間消費電力量)は、1999年のJIS C9801の改正によりISO(国際標準化機構)規格に準じた試験方法により測定し表示しています。

消費電力量の試験条件

種類	JIS C9801		
	冷凍冷蔵庫 「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室 -18℃以下	冷蔵室 5℃以下	冷蔵室 5℃以下
扉開閉回数	8回/日	25回/日	25回/日
周囲温度	25℃		
周囲湿度	70±5%		
消費電力量の表示	年間消費電力量(kWh/年) W ₂₅ ×365日/年		

W₂₅:周囲温度25℃での1日当たりの消費電力量(kWh/日)



保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル・庫内冷却器用ファンおよびファンモーターは、5年間です。) なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されたときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「一般ご相談窓口」の担当地域にあ問い合わせください。

修理を依頼されたときは(出張修理)

17ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申しつけいただくときは、下のことをお知らせください。

品名	日立冷凍冷蔵庫
形式	R-26TLV・R-26TLLV
お買い上げ日	
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等もお知らせください。
お名前	
電話番号	() -
訪問希望日	

※形式は保証書にも記載されています。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金 = 技術料 + 部品代 + 出張料
などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
-----	--

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
-----	---

出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
-----	--